

3 成人高齢保健等－(4)標準化死亡比(令和4年)

区 分	悪性新生物(部位別)								心疾患 (高血圧性を除く)		脳血管疾患	
	胃がん		大腸がん		肺がん		乳がん	子宮がん	男	女	男	女
	男	女	男	女	男	女	女	女				
東京都	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
北多摩西部	99.4	103.6	99.5	101.9	98.7	84.9	93.2	99.1	111.6	98.3	102.0	114.1
立川市	87.9	113.3	89.0	68.5	101.0	84.9	106.8	105.4	106.3	103.2	119.6	95.0
昭島市	90.0	85.8	101.7	171.4	89.0	67.4	58.2	66.7	136.9	116.4	120.7	130.1
国分寺市	100.0	81.5	90.1	73.2	83.8	90.0	108.9	61.6	92.2	77.1	65.6	91.2
国立市	88.7	87.5	47.9	94.5	106.2	79.9	48.2	147.4	127.5	110.1	84.0	96.9
東大和市	165.4	97.4	137.5	127.0	99.0	53.2	101.5	108.8	101.2	91.2	82.0	130.5
武蔵村山市	70.1	169.2	140.1	101.6	123.8	149.9	126.9	136.1	114.3	90.5	131.1	178.0

注釈: 1 大腸がんは、結腸の悪性新生物及び直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物を示す。

2 肺がんは、気管、気管支及び肺の悪性新生物を示す。

3 心疾患は、心疾患(高血圧性を除く)を示す。

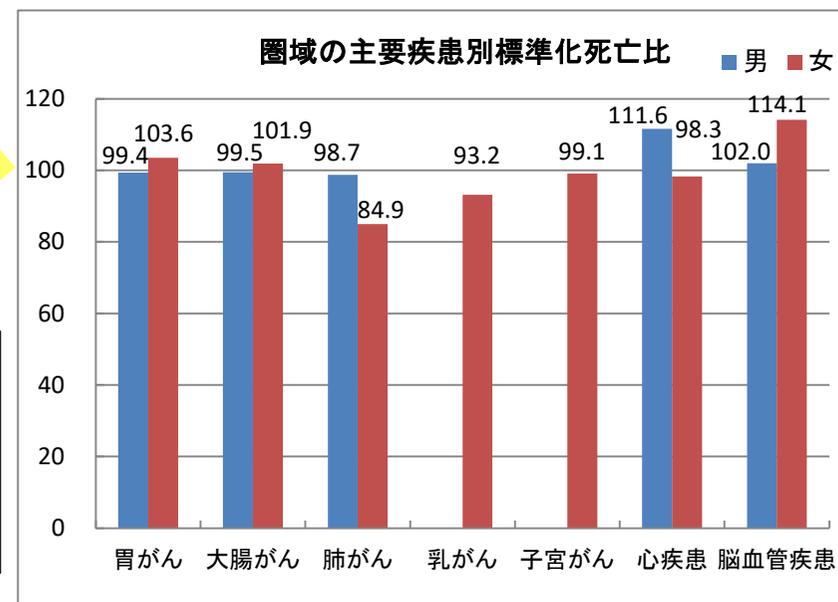
資料: 1 「令和4年 人口動態統計(未掲載資料『死因 第2表 死亡数、性・年齢(5歳階級)・死因簡単分類・保健所・市区町村別』)」東京都保健医療局総務部総務課統計調査担当

2 「衛生統計資料(令和4年10月1日現在の年齢構成別推計人口)」

東京都福祉保健局総務部総務課統計調査担当

基準集団(東京都)

100



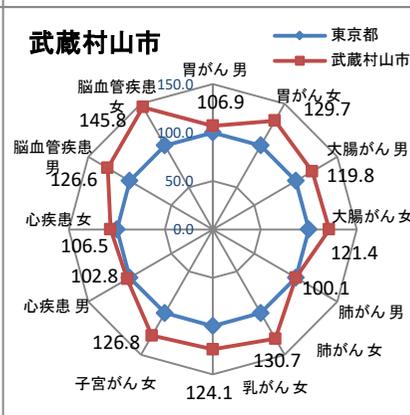
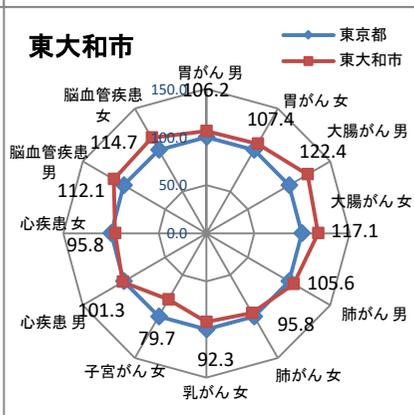
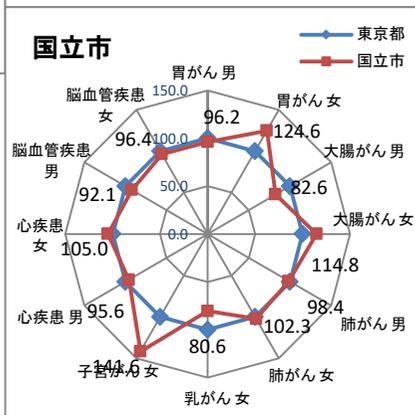
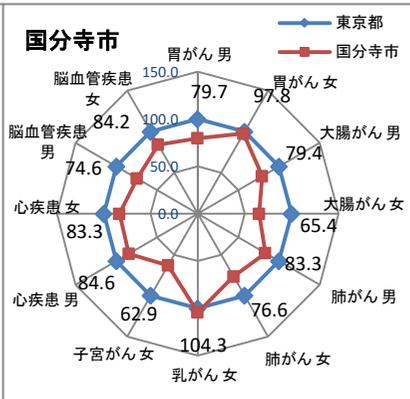
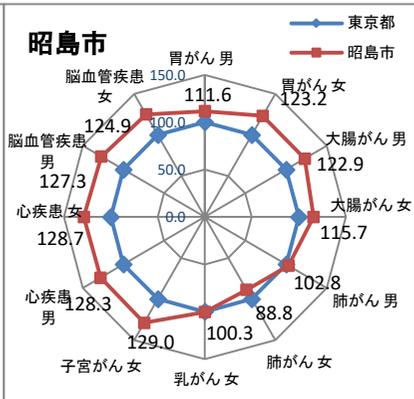
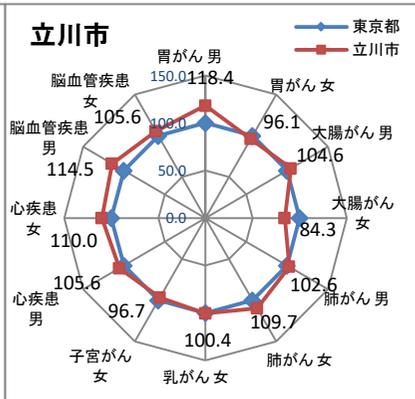
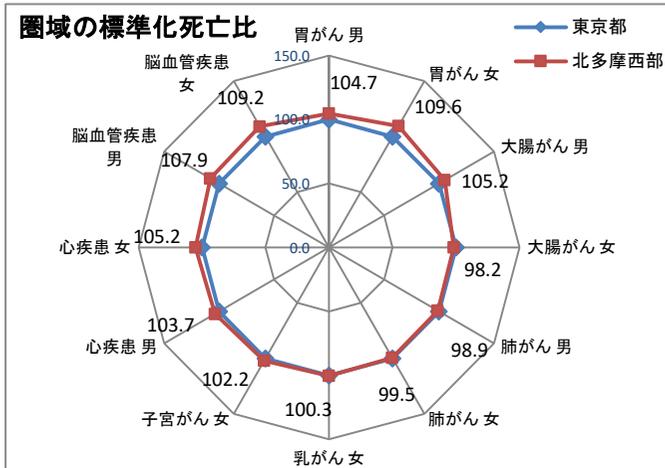
<標準化死亡比 (SMR : Standardised Mortality Ratio) >

年齢調整死亡率と同様、年齢構成の差による影響を除き、死亡率を他の集団と比較することができるよう調整した指標で、対象集団(北多摩西部圏域)の各年齢人口が、基準集団(ここでは東京都)と同じ死亡率で死亡したと仮定して計算される期待死亡数の和と、対象集団で実際に死亡した数の比。

この値が100より高い場合は、基準集団より死亡率が高いと判断される。

3 成人高齢保健等－(4)標準化死亡比(平成30～令和4年)

区分	悪性新生物(部位別)								心疾患 (高血圧性を除く)		脳血管疾患	
	胃がん		大腸がん		肺がん		乳がん	子宮がん	男	女	男	女
	男	女	男	女	男	女	女	女				
東京都	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
北多摩西部	104.7	109.6	105.2	98.2	98.9	99.5	100.3	102.2	103.7	105.2	107.9	109.2
立川市	118.4	96.1	104.6	84.3	102.6	109.7	100.4	96.7	105.6	110.0	114.5	105.6
昭島市	111.6	123.2	122.9	115.7	102.8	88.8	100.3	129.0	128.3	128.7	127.3	124.9
国分寺市	79.7	97.8	79.4	65.4	83.3	76.6	104.3	62.9	84.6	83.3	74.6	84.2
国立市	96.2	124.6	82.6	114.8	98.4	102.3	80.6	141.6	95.6	105.0	92.1	96.4
東大和市	106.2	107.4	122.4	117.1	105.6	95.8	92.3	79.7	101.3	95.8	112.1	114.7
武蔵村山市	106.9	129.7	119.8	121.4	100.1	130.7	124.1	126.8	102.8	106.5	126.6	145.8



注釈: 人口規模の小さい地域や死亡数が少ない死因では年毎の死亡数により値が大きく上下してしまうため5年間の東京都の死亡率・死亡数・人口の通算データにより、標準化死亡比を算出した。

資料: 1 「平成30～令和4年 人口動態統計(未掲載資料)『死因 第2表』」東京都福祉保健局総務部総務課統計調査担当
 2 「衛生統計資料(平成30～令和4年10月1日現在の年齢構成別推計人口)」東京都福祉保健局総務部総務課統計調査担当